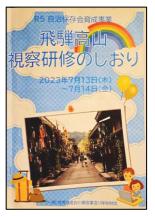
白川郷荻町集落の自然環境を守る会 令和5年9月号







守る会ホームページ http://shirakawa-go.com/~ogimachi/



自治保存会育成事業視察研修 ~知ってそうで実は知らない「飛騨高山」~

7月13~14日、世界遺産白川郷合掌造り保存財団が主催する研修に参加しました。コロナ禍で4年ぶりとなった今回、守る会も新体制になったこともあり、会の設立趣旨を改めてしっかり認識できるよう、研修の目的を明確にして臨みました。事前に配布された研修のしおりには、目的以外にも「研修のポイント」「訪問先の見どころ」等、多くの情報が掲載され、出発前から学びたい意欲がかきたてられる内容に。何も知らない状態で参加するより、深い学びが得られたのではないかと思います。

行き先はお隣、高山市。日常で訪れる方は多いと思いますが、近いが故に意外と知らないこともあるのではないでしょうか。有名な「屋台会館」「古い町並」「飛騨の里」等はもちろん、空き家を活用し地域の人の憩いと交流の場にもなっている「村半」や「大政」、町中で弓道の体験ができる「半弓道場」、「舩坂酒造店」の新たな挑戦等をお聞きする時間もありましたし、食事や宿にも我々が学ぶべきポイントが散りばめられていました。その他にも、ここでは紹介しきれないほどです。ただ見るだけでなく、訪問先の方のお話を聞くことで、私たちの暮らしや仕事について考える良い機会になったと感じました。詳しくは15名の参加者から感想をいただきましたので、その一部を以下に紹介し、研修報告といたします。

- ・陣屋や飛騨の里などの観光名所にガイド(音声ガイドを含む)が充実されていることを感じた。白川でもガイドの養成、勉強会をしてほしい。
- ・視察先々での案内する方の接し方、対応が良かった。
- ・地元の人ならではの祭の話を聞けて、高山祭を見たくなった。白川でも「どぶろく祭の館」のような施設の必要性を改めて感じた。
- ・高山の方と親睦を深められて良かった。高山と白川の関係性をもっと密にすることは、同じ顧客層が行き来する地域としてとても大事なことだと感じた。10年、20年先を考えて若手を育てないといけないかなと思った。
- ・近場の高山市視察大変勉強になった。同じ飛騨ということもあり、ご縁を感じたり、共感できる事、色々な課題点、改善点など、考える事がたくさんあった。
- ・様々な体験があるのも良い。半弓道場みたいな所があれば、観光客だけでなく村の人も喜びそうだと感じた。
- ・高山市が取り組む、スマホで見ることのできる混雑MAPは、観光客の分散をしたい白川こそ取り入れる価値があるのではないか。
- ・古い町並の水路は朝早く掃除をすることや、ゴミ拾いも 徹底していて、この地域の方たちは一丸となっていると 思った。白川も住民が一丸となりゴミのない綺麗な集落 を目指したい。



[屋台会館] 音声ガイドで祭を知る 施設の人手不足解消にも



[高山市の町並保存会との勉強会] 課題の共有や解決策の提案を通して 親睦を深める

- ・村では空家対策にあまり関心がない、先を見ていない、まだ大丈夫と思っている人が多いように感じる。古い町並の家々も各々の理由で空家になっている現状を知った。荻町と違い外資が簡単に入れたり、商売だけに使われ夜間に住む人数が減っていることも。このように昼間、商売のみでの利用ということも未来の空家解消の選択肢の一つとして検討すべきなのかなと感じた。
- ・高山は観光しながら休める場所があり良い。白川では休憩所が雨が降る日は畳がぬれるので開けていない。雨の日、気軽に休憩できるところがもう少しあればいい。
- ・飛騨高山にぎわい交流館「大政」のような、無料で誰でも気軽に利用出来る、案内所も兼ねている休憩施設がとても良いと思った。大政で使われている家具は飛騨高山で作られている物が主なので、地元の木工家具のアピールも出来て一石二鳥。キッズスペースや授乳室、トイレもあり、歩き疲れた観光客の憩いの場と言う感じがとても良かった。地域の大人と高校生との会話が自然とある環境も素晴らしい。大政のように空家を改装して、観光客だけでなく村民も気軽に無料で利用出来る施設があると良い。それが合掌造りだったらとっても素敵!
- ・秋葉神社が置かれていて、火の神様を大切にされている。 白川同様、防火設備は整っていた。消火栓も40mおきに 低めに設置され、各家庭の玄関横に消火器があり、何か あれば誰でも消火活動できる。白川は放水銃があるが、 全村民が使い方を知っているとは思えないし、家の中の 消火器だけでなく、外の消火器も必要だと思った。荻町 も消防団が減少している中で学ぶべき事があった。
- ・高山の保存会役員の高齢化が課題。後継者が中々いない との事。荻町の役員の若さに羨ましがっていて若い世代 が保存活動に参加する荻町の自然環境を守る会こそ強み。



【大政】 市民と観光客が交わる場 センサーで入込数もカウント



[古い町並] 高山市職員によるガイド 整った防災設備、秋葉神社は至る所に



「飛騨の里」にて集合写真

保存財団からのお知らせ:今後の視察研修についてご意見をお寄せください!

本研修の参加者の顔ぶれが毎回同じになっているなどいくつかの課題があり、保存財団では事業の見直しを考えているところです。今回の研修参加者から「村内で毎年実施している他団体(土産組合、民宿連絡協議会など)と合同研修にする」「募集段階で、旅の詳細(ウリ、アピールポイント)をもう少し知らせておくべき」といった意見をいただきました。研修に参加されなかった方のご意見も是非いただきたく、視察先のご希望や、視察研修の実施時期、案内や募集の開始時期等、何でも構いませんので、宜しくお願いいたします。また、今回研修に参加できなかった方で、もっと詳しい内容を知りたいという方も、お気軽にご連絡ください。 お問合わせ先・・・保存財団(担当:山田/TEL: 6-3111)

8月の活動報告 ※10月の定例会は10日 (火) を予定 (公民館和室にて)

1日 荻町交通対策委員会(会長) 8日 ねそ8月号発行(総務部)

4日 茅場草刈り・拡大役員会(役員) 21日 一宮市中学生未来リーダー育成塾研修受入(事務局他)

7日 かややね会議打ち合わせ(事務局) 随時 旧寺口家草刈り(福田)

7日 定例会

9月の協議事項(現状変更申請に関わって)

* * * * * · · · · シャッター取替

* * * * * ・ ・ ・ 屋根ペンキ塗り

白川村建設課・・・荻町用水路工事

白川村建設課…荻町防火水槽工事

9月11日開催

* * * * * * * * お地蔵さん移設

白川村産業課・・・里道の石積修繕

白川村建設課···荻町遊歩道工事

白川村建設課···荻町農道補完工事